

## 施設について

- 名称 岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー マルチメディア工房
- 所在地 岐阜県大垣市領家町3-95
- 発注者 岐阜県
- 設計者 (株) 妹島和世建築設計事務所
- 監理者 岐阜県、(株) 妹島和世建築設計事務所
- 施工者 主体工事 (株) 土屋組  
電機・空調 (株) 東和電気工事
- 設計期間 1994年12月～1996年2月
- 施工期間 1996年3月～11月
- 総工費 約4億円
- 敷地面積 校舎敷地として、22,347m<sup>2</sup>
- 建築面積 856m<sup>2</sup>
- 延べ面積 872m<sup>2</sup>
- 構造・階数 R C工法、2階建て
- 仕上げ (内装・屋根・外壁・外構など)  
屋根／アスファルト防水の上にゴムチップ、強化合わせガラス  
外壁／フロートガラス、強化ガラス、スチールエキスパンドメ  
ンタル溶隔亜鉛メッキの上塗装
- 都市計画用途指定・制限 第一種中高層住宅専用地域
- 施設の維持・管理 (省エネルギーへの配慮なども含めて)  
水中ポンプ (地下水が豊富で湧水が多い地域に半地下構造の建  
物を建設したため、湧水を汲み上げる必要がある)

## その他

- 基本構想・基本計画の内容  
岐阜県立国際情報科学芸術アカデミーは、県が進める「高度情報  
基地ぎふ」づくの中核拠点である「ソフトピアジャパン」や「V  
Rテクノジャパン」等で活躍しうる人材育成の観点から、映像情  
報・通信新時代のマルチメディア・ソフトの担い手であり、21世  
紀の産業・文化の向上に寄与できるメディア・マスターを育成す  
る高度な教育機関として設立された。マルチメディア工房は、国  
内外から招聘する客員芸術家が、実際に制作活動や作品展示を行  
う場として建設された。学生は、教員とともに制作過程に参加  
(コラボレーション) し交流する。また、世界的なメディアアー  
トの拠点と文化の創造をめざし、情報発信機能も併せ持つ。
- 運営主体 岐阜県

# マルチメディア工房